

県立波崎柳川高等学校【総合的な探究の時間の全体計画】（令和7年度）

- (1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できる。
- (2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。
- (3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度が身につく。

生徒が地域とともに「挑戦できる・可能性を伸ばせる・成長できる」学校

- (1) 挑戦をする学びを通して、自ら考へ行動する力を育み、進路実現とき社会貢献へと育つ。なげる。  
 (2) 夢の現実に向けて、やりきり力を伸ばし、仲間と高め合う姿勢で社会を生き抜く力を基礎を築く。  
 (3) 自信と意欲を育み、思いやりをもつて学びに向かい、豊かな人間性の基礎を築く。

**学び方を身に付ける 自分の強みを知る。**

自分の可能性を広げる 目標に向かって強い意思をもつ。

社会貢献できる力を身につける 自他を尊重する態度を身につける。

## 紐づけされたルーブリック表による7段階評価

## ポートフォリオシートでの振り返りによる評価

## 活動発表の場による客観的な相互評価

- (1) 発表することや人前に立つことに慣れており、活発な生徒も多い。
- (2) 多様な教育的な支援が必要な生徒が入学している。
- (3) 近い将来を想像した継続的で適切な行動ができない生徒が多い。

- 個に応じた生徒の発達段階に応じた対応をする。
- 生徒の特徴を共有し、授業のユニバーサルデザインに関することについて周知する。
- 探究の伴走者として、生徒の実践に寄り添う。

- (1) 仲間とともに高め合い、さらなる成長を目指すことができる。
- (2) 夢や目標の実現に向け、最後までやり抜くことができる。
- (3) 他者や地域に貢献し、自らの思いを社会に発信できる。

チャオチャレンジ  
NIE 教育（2年計画）  
オーナーシップ（主体性）  
課題を自分ごととして捉え、意思をもって取り組む力  
コ・クリエーション（協働性）  
異なる背景や価値観をもつ他者と協議し、価値を生み出す力  
ラーニング（探究性）  
課題を発見し、問いや仮説を立てながら課題を解決していく力

全学年 テキストによる個別活動またはグループ活動

- 1 オリエンテーション
- 2 マイテーマ探し
- 3 課題の設定
- 4 情報収集、整理・分析
- 5 アクション
- 6 まとめ・表現
- 7 次の探究へ

進路支援部が年間スケジュールを提示して、それに従って生徒が自主的に取り組むことができるようにサポートする。

探究運営委員会・・・進路支援部長 教務主任 各学年進路担当者各1名

目指す資質・能力を醸成されているか確認する機会を企画する。4月・7月・12月

探究担当者会議・・・担任

目指す資質・能力が醸成される活動が整理・分析する。4月・7月・12月